

33歳医師、立ち上がります！ ※議員報酬は県外の日本全国の被災地域の活動に全額寄付します！
(県内の寄付行為は公職選挙法で禁じられています。) 議員報酬の用途はSNSにて公開予定。

いわきに新しい風を！！

無所属 れいわ新選組推薦

やまぐち

よつた

山口洋太 33歳

いわき市の医療の実態

医師の数が少ない

いわき市	172/10万人	<<	全国中核都市	301/10万人
------	----------	----	--------	----------

医者の高齢化

いわき市	56歳	医師の平均年齢	全国	50歳
------	-----	---------	----	-----

医療従事者の待遇の悪さ

いわき市内の医療者が給与や待遇の良い
県外の病院で働いている

救急車のたらい回し

救急車呼んでも1~2時間搬送されない。

① 医師・民間病院の誘致

医療従事者の待遇改善はもろろんの事、東京からいわき市に通動できる医師の働き方を構築し(医師の週4勤務モデル)、医師の誘致を可能にします。また現場を知る医者立場から訴えかけ、民間病院の誘致を実現します。

② 緊急医療体制の見直し

緊急度・重症度・来院方法によらず、すべての救急外来受診患者を受け入れる病院を作ります。この病院で診断をした後に、患者さんの状況に応じて適切な医療機関を選定し転院搬送までを担います。(3次救急指定病院から2次救急指定病院への入院が必要な患者さんの転院搬送を検討)各病院や救急隊員と連携し、質の高い安全な緊急医療を提供します。

③ 誰もが暮らしやすいいわき市

いわき市に住む誰もが暮らしやすい社会の実現に向けて、子育て政策、地域公共交通の整備、防災の強化をします。給食費の無償化や大規模遊技場の設立、市バスやコミュニティバスの導入、在宅診療の推進、障害者福祉サービスの拡大を実施します。

プロフィール

1990年(平成2年)京都府京都市出身。

京都府立医科大学卒業。国内の病院で勤務後、

カンボジアにて医療ボランティアに参加。

その後、日本に帰国し、東日本大震災の

被災地で医師として活動を続ける。

活動の中で、様々な社会問題に直面。

医師としての限界を感じ、

政治家を目指すことを決意。



ホームページにて活動動画公開中
ぜひご覧ください！